

令和6年度「市内の景観や都市デザインに関するアンケート」 集計結果の活用状況

アンケートテーマの担当部署が、アンケート結果をどのように受け止めたのか、事業にどのように活用しているのかなど、集計結果の活用状況をご紹介します。

1 アンケート結果の事業等への活用状況

Q1「あなたが横浜の魅力だと感じるものを3つ選んでください。」の質問に対して、「イ 街並み・景観（夜景を含む）」と回答した人がもっとも多く、84.2%でした。この結果を受けて、更なる景観の魅力を重視し、事業計画に反映しました。

また、Q13「ハイライト・オブ・横浜の夜景の演出時間は5分間ですが、時間的にどう思いますか」の質問に対して、63.2%の方が「ア ちょうどよい」と回答がありましたので、その結果を参考に、令和6年度も引き続き、イルミネーションの演出時間を5分間としました。

2 アンケートを実施した感想

Q10「ヨルノヨを見に行きましたか」の質問では、ヨルノヨを知っていると回答した方が62.6%と認知度が高かったこと、またQ11「ヨルノヨ2023をご覧になって、横浜都心臨海部の夜景の魅力が向上したと思いますか」の質問では、「ア 思う」、「イ やや思う」と回答した方が74.1%と高かったことは、当イベントが、夜景の魅力向上につながっており、市民の皆様から良い評価をしていただけたと捉えることができ、大変励みになりました。

これらの結果を踏まえて、より「魅力的」と感じられるような演出とし、夜の賑わいづくりに繋げていきたいと考えています。

Q15「交通利便性や生活支援施設等が充実していることのほかに、あなたが「住みたい・住み続けたい・働きたい」と思う街はどのような街ですか。」の質問に対し、「ア 緑や海・川などの自然がある」と回答した方が55.4%ともっとも多く、自然に対する関心が高いことが分かりました。

3 担当部署のeアンケートメンバーへのメッセージ

この度は、アンケートにご協力いただきありがとうございました。自由記入欄も含め、貴重なご意見を多数頂き、大変参考になりました。今後も、市民の皆様が魅力的に感じることができる景観形成の推進により一層力を入れていきます。

引き続きX（旧Twitter）などを活用し、都市デザイン室が実施している事業の広報を行っていきますので、ぜひ下記の都市デザイン室X（旧Twitter）アカウントのフォローをお願いします。

【都市デザイン室X（旧Twitter）：@yokohama_ud】（都市整備局都市デザイン室、景観調整課）

令和6年度の「ヨルノヨ」は、12月5日から12月30日まで開催します。毎年少しずつ、ライトアップ施設を増やすとともに、新たな取組として、11月～2月の4か月間は、各地域のイルミネーションイベントを繋ぐライトアップ等も予定しています。（にぎわいスポーツ文化局にぎわい創出戦略課）

担当：都市整備局都市デザイン室・景観調整課、にぎわいスポーツ文化局にぎわい創出戦略課

ヨコハマ e アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。